

見積参考資料

工事名 R2三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工 事

◇経費情報◇

工種区分	その他土木工事(2)
単価地区	三好1
施行地域区分	一般交通の影響無し
前金支出割合	35%を超え 40%以下の場合
契約保証	金銭的保証を必要とする場合

注意

◎「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり、請負契約を拘束するものではない。

◎本資料内「SP コンクリート」における、「8)コンクリート規格」の「W/C」については、以下のように読み替えるものとする。

- W/C65% → W/C60%
- W/C60% → W/C55%

本工事の積算は、令和2年5月1日以降に適用する土地改良工事積算基準(臨時改定)に基づいている。

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事

項目名	内容
事業主体名	西部総合県民局農林水産部 (三好)
事業名	地すべり対策事業
地区名	井ノ久保
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事
施工場所	三好市池田町白地
工事番号	
工事区分	
積算区分	当初積算
地域区分	徳島県
地区区分	三好 1
工期	
積算体系年月	令和 2 年 3 月
単価期適用年月	令和 2 年 4 月一 A
歩掛期適用年番号	
電力会社名	

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事

項目名	内容
工事名	
工事区分	
積算区分	
積算体系区分	【一般土木工事】※R2.5.1～
工種区分	その他土木工事(2)
工種体系区分	
工事工種体系年番号	
契約保証費	
前払金支出割合	35%を超え40%以下
電力区分	低圧・業者持・1年未満
施工地域区分(H31迄)	補正なし
週休2日補正	補正なし
熱中症対策補正(現場管理費)	0.00%

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R2三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

項目名	数量	単位	金額	備考
1 工事価格				
2 ・工事原価				
3 純工事費				
4 ・・直接工事費				
5 ・・・直接工事費 (仮設工を除く)	1.000	式		
6 ・・・直接工事費 (仮設工)	1.000	式		
7 ・・間接工事費				
8 ・・・共通仮設費				
9 ・・・・運搬費～営繕費等				
10 ・・・・運搬費	1.000	式		
11 ・・・・準備費	1.000	式		
12 ・・・現場管理費				
13 ・一般管理費等				

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保
工事名	R2三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事

工 種 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費（仮設工を除く）内訳				
直接工事費（仮設工を除く）	1.000	式		
・土工	1.000	式		
・ ・掘削工	1.000	式		
・ ・整形仕上げ工	1.000	式		
・ ・作業残土処理工	1.000	式		
・法面工	1.000	式		
・ ・ラス張工	1.000	式		
・アンカー工	1.000	式		
・ ・アンカー工 4段部	1.000	式		
・ ・アンカー工 5段部	1.000	式		
・ ・受圧版	1.000	式		

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保				
工事名	R2三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事				

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (仮設工を除く)					
・土工	1.000	式			
・ ・掘削工	1.000	式			
掘削	115.000	m ³			単A B単 1号
掘削	1,310.000	m ³			単A B単 2号
合 計					
・ ・整形仕上げ工	1.000	式			
法面整形	265.000	m ²			単A B単 3号
合 計					
・ ・作業残土処理工	1.000	式			
作業残土処理	1,430.000	m ³			単A B単 4号
合 計					
・法面工	1.000	式			
・ ・ラス張工	1.000	式			
ラス張工	265.000	m ²			単A B単 5号

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保				
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事				

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
合 計					
・アンカー工	1.000	式			
・ ・ アンカー工 4段部	1.000	式			
削孔 (アンカー)	29.000	本			単A B単 6号
鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理(アンカー)	29.000	本			単A B単 7号
グラウト注入 (アンカー)	29.000	本			単A B単 8号
アンカー材料費	29.000	本			単A B単 9号
合 計					
・ ・ アンカー工 5段部	1.000	式			
削孔 (アンカー)	8.000	本			単A B単 10号
鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理(アンカー)	8.000	本			単A B単 11号
グラウト注入 (アンカー)	8.000	本			単A B単 12号
アンカー材料費	8.000	本			単A B単 13号
ボ-リングマシン移設	1.000	式			単A B単 14号
合 計					

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R2三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** B単-1号 ***					
	掘削		m3		1.000 m3	当たり算出
	SP 掘削 土砂,片切掘削,-,-,-,-,-,-	1.000	m3			S単 9号
	合計					
	単価					
	*** B単-2号 ***					
	掘削		m3		1.000 m3	当たり算出
	SP 掘削 土砂,オープンカット,-,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-	1.000	m3			S単 10号
	合計					
	単価					
	*** B単-3号 ***					
	法面整形		m ²		1.000 m ²	当たり算出
	SP 法面整形 切土部,-,無し,礫質土、砂及び砂質土、粘性土、	1.000	m ²			S単 12号
	合計					
	単価					

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** B単- 4号 ***					
	作業残土処理		m ³		1.000 m ³	当たり算出
	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m ³ (平積0.6m ³),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,11.5km	1.000	m ³			S単 11号
	以下					
	処分費 残土,運搬距離L=10.5km	1.000	m ³			S単 4号
	合 計					
	単 価					
	*** B単- 5号 ***					
	ラス張工		m ²		1.000 m ²	当たり算出
	【ラス張工】 法面吹付,250m ² 以上500m ² 未満,-	1.000	m ²			S単 6号
	合 計					
	単 価					
	*** B単- 6号 ***					
	削孔(アンカー)		本		29.000 本	当たり算出
	SP 削孔(アンカー) 無し(コア型),二重管方式,115mm,硬質土	284.900	m			S単 13号
	SP 削孔(アンカー) 無し(コア型),二重管方式,115mm,軟岩	232.000	m			S単 14号

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R2三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	合計					
	単価					
	*** B単-7号 ***					
	鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理(アンカー)		本		1.000	本 当たり算出
	SP 鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理(アンカー) 二重防食, PC鋼線より線(工場組立), -, 400 ≤ f < 1300kN, 頭部処理有り	1.000	本			S単 15号
	合計					
	単価					
	*** B単-8号 ***					
	グラウト注入 (アンカー)		本		29.000	本 当たり算出
	SP グラウト注入 (アンカー) -	17.400	m3			S単 16号
	合計					
	単価					
	*** B単-9号 ***					
	アンカー材料費		本		29.000	本 当たり算出
	アンカー材料費 4段部	29.000	本			T単 1号

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	合計					
	単価					
	*** B単- 10号 ***					
	削孔(アンカー)		本		8.000	本 当たり算出
	SP 削孔(アンカー) 無し(クローラ型), 二重管方式, 115mm, 硬質土	78.900	m			S単 13号
	SP 削孔(アンカー) 無し(クローラ型), 二重管方式, 115mm, 軟岩	64.000	m			S単 14号
	合計					
	単価					
	*** B単- 11号 ***					
	鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理(アンカー)		本		1.000	本 当たり算出
	SP 鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理(アンカー) 二重防食, PC鋼線より線(工場組立), -, $400 \leq f < 1300$ kN, 頭部処理有り	1.000	本			S単 15号
	合計					
	単価					
	*** B単- 12号 ***					
	グラウト注入(アンカー)		本		8.000	本 当たり算出

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	SP グラウト注入 (アンカー) -	4.800	m3			S単 16号
	合計					
	単価					
	*** B単- 13号 ***					
	アンカー材料費		本		8.000 本	当たり算出
	アンカー材料費 5段部	8.000	本			T単 2号
	合計					
	単価					
	*** B単- 14号 ***					
	ボーリングマシン移設		式		1.000 式	当たり算出
	SP ボーリングマシン移設 (アンカー) -,なし	1.000	回			S単 17号
	合計					
	単価					
	*** B単- 15号 ***					
	受圧版 4段部		基		1.000 基	当たり算出

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R2三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	受圧版設置	1.000	基			T単 3号
	合計					
	単価					
	*** B単-16号 ***					
	受圧版 5段部		基		1.000	基 当たり算出
	受圧版設置	1.000	基			T単 3号
	合計					
	単価					
	*** B単-17号 ***					
	索道架設費		式		1.000	式 当たり算出
	ケーブルクレーン架設・撤去 架設・撤去, 3t以上4t未満, 345m, , 32mm, 16mm, 試運転あり, 元柱使用する, 先 柱を使用しない(立木使用)	1.000	基			S単 20号
	元支柱施設賃料	1.000	箇所			S単 26号
	ウインチベース架設・撤去 架設・撤去, 3ヵ月~6ヵ月	1.000	基			S単 18号
	アンカー架設・撤去 人力施工, 3t以上4t未満, 根株・立木	1.000	基			S単 19号
	合計					

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価					
	*** B単- 18号 ***					
	索道運搬費		式		1.000	式 当たり算出
	ケーブルクレーン資材運搬 3 t以上4 t未満, バケツ使用資材, 土砂, 土砂, 150m, 2段クレーンなし	1,430.000	m3			S単 21号
	ケーブルクレーン資材運搬 3 t以上4 t未満, 重量の大きい資材, セメント, 鋼材, 150m, 2段クレーンなし	27.300	ton			S単 22号
	ケーブルクレーン資材運搬 3 t以上4 t未満, 重量の大きい資材, 受圧版, アンカ, 鋼材, 150m, 2段クレーンなし	26.500	ton			S単 23号
	ケーブルクレーン資材運搬 3 t以上4 t未満, 重量の大きい資材, 根株, 丸太, 150m, 2段クレーンなし	10.000	m3			S単 24号
	合 計					
	単 価					
	*** B単- 19号 ***					
	運搬費		式		1.000	式 当たり算出
	土工機械解体・組立 分解・組立, 3ton, ケーブルクレーン, 3t以上4t未満, 11.70ton	2.000	台			S単 25号
	合 計					
	単 価					
	*** B単- 20号 ***					

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 1号 ***					
	土木一般世話役		人		1.000 人	当たり算出
	土木一般世話役			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分					
	土木一般世話役		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単価					
	*** S単- 2号 ***					
	ブロック工		人		1.000 人	当たり算出
	ブロック工			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分					
	ブロック工		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単価					
	*** S単- 3号 ***					
	普通作業員		人		1.000 人	当たり算出

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	普通作業員			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分					
	普通作業員		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単価					
	*** S単- 4号 ***					
	処分費		m3		1.000 各単位	当たり算出
	処分費 残土, 運搬距離L=10.5km			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1) 地域資材単価コード 2) 資材規格	残土, 運搬距離L=10.5km				
	3) 単価の入力					
	処分費 残土, 運搬距離L=10.5km	1.000	m3			
	合計					算出数量 1.000 各単位
	単価					
	*** S単- 5号 ***					
	処分費		m3		1.000 各単位	当たり算出
	処分費 根株, 運搬距離L=12.8km			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保				
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事				

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1) 地域資材単価コード					
	2) 資材規格	根株, 運搬距離L=12.8km				
	3) 単価の入力					
	処分費					
	根株, 運搬距離L=12.8km	1.000	m3			
	合計					算出数量 1.000 各単位
	単価					
	*** S単- 6号 ***					
	【ラス張工】		m ²		1.000 m ²	当たり算出
	【ラス張工】			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	法面吹付, 250m ² 以上500m ² 未満, -					
	1) 吹付区分	法面吹付				
	2) 施工規模	250m ² 以上500m ² 未満				
	3) 時間的制約	-				
	吹付砕工					
	法面清掃及びラス・アンカーピン設置	0.980	m ²			
	合計					算出数量 1.000 m ²
	単価		m ²			
	*** S単- 7号 ***					
	バックホ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(2次)]		日		1.000 各単位	当たり算出
	バックホ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(2次)]			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	, 標準バケット容量 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 吊能力2.9t					

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)機械コード《単位が日のみ》					
	2)機械損料算出区分					
	3)運転1日当たり運転時間(T)					
	4)運転日に対する供用日の割合(YC)					
	5)単価計上区分					
	6)燃料区分					
	7)燃料の計上方法					
	8)燃料消費量(入力の場合)					
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(2次)]		供用日			<損料>
	軽油 パトロール給油	74.000	L			
	合計					算出数量 1.000 各単位
	単価		各単位			
	単位					
	*** S単一 8号 ***					
	運搬(伐開、除根、除草)		空m3		100.000 空m3	当たり算出
	運搬(伐開、除根、除草) 13.5km 以下,良好			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)運搬距離 2)路面条件	13.5km 以下 良好				
	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]		供用日			<損料>
	夕作消費費(DT国産・普通・D)		供用日			
	軽油 パトロール給油	141.000	L			

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保				
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事				

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	運転手 (一般)		人			
	合計					算出数量 100.000 空m3
	単価		空m3			
	*** S単- 9号 ***					
	SP 掘削		m3		1.000 m3	当たり算出
	SP 掘削 土砂, 片切掘削, -, -, -, -, -, -			基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	超勤時間: 0.0 週休: 補正なし	
	1) 土質	土砂				
	2) 施工方法	片切掘削				
	3) 岩質	-				
	4) 押土の有無	-				
	5) 障害の有無	-				
	6) 施工数量	-				
	7) 火薬使用	-				
	8) 破砕片除去の有無	-				
	9) 集積押土の有無	-				
	単価		m3			
	*** S単- 10号 ***					
	SP 掘削		m3		1.000 m3	当たり算出
	SP 掘削 土砂, オブソカット, -, 無し, 無し, 5,000m3未満, -, -, -			基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	超勤時間: 0.0 週休: 補正なし	
	1) 土質	土砂				
	2) 施工方法	オブソカット				

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)岩質	-				
	4)押土の有無	無し				
	5)障害の有無	無し				
	6)施工数量	5,000m3未満				
	7)火薬使用	-				
	8)破砕片除去の有無	-				
	9)集積押土の有無	-				
	単 価		m3			
	*** S単一 11号 ***					
	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	当たり算出
	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,11.5km以下			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)土砂等発生現場	標準				
	2)積込機種・規格	バックホ山積0.8m3(平積0.6m3)				
	3)土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
	4)DID区間の有無	無し				
	5)運搬距離(km)	11.5km以下				
	単 価		m3			
	*** S単一 12号 ***					
	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	当たり算出
	SP 法面整形 切土部, -, 無し, 礫質土、砂及び砂質土、粘性土、			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1) 整形箇所	切土部				
	2) 法面締固めの有無	-				
	3) 現場制約の有無	無し				
	4) 土質	礫質土、砂及び砂質土、粘性土				
	5) 長期割引単価区分					
	単 価		m ²			
	*** S単- 13号 ***					
材変	SP 削孔 (アンカー)		m		1.000 m	当たり算出
	SP 削孔 (アンカー) 無し(ｸﾛｰﾗ型), 二重管方式, 115mm, ㄨ質土			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1) 足場工の有無	無し(ｸﾛｰﾗ型)				
	2) 方式	二重管方式				
	3) 呼び径	115mm				
	4) 土質区分	ㄨ質土				
	単 価		m			
	*** S単- 14号 ***					
材変	SP 削孔 (アンカー)		m		1.000 m	当たり算出
	SP 削孔 (アンカー) 無し(ｸﾛｰﾗ型), 二重管方式, 115mm, 軟岩			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1) 足場工の有無	無し(ｸﾛｰﾗ型)				
	2) 方式	二重管方式				
	3) 呼び径	115mm				
	4) 土質区分	軟岩				
	単 価		m			

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保				
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事				

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 15号 ***					
	SP 鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理(アンカー)		本		1.000 本	当たり算出
	SP 鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理(アンカー) 二重防食, PC鋼線より線(工場組立), -, $400 \leq f < 1300\text{kN}$, 頭部処理有り			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)防食方式 2)アンカー鋼材種類 3)削孔長 4)設計荷重(f) 5)頭部処理の有無	二重防食 PC鋼線より線(工場組立) - $400 \leq f < 1300\text{kN}$ 頭部処理有り				
	単 価		本			
	*** S単- 16号 ***					
	SP グラウト注入 (アンカー)		m3		1.000 m3	当たり算出
	SP グラウト注入 (アンカー) -			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)作業区分	-				
	単 価		m3			
	*** S単- 17号 ***					
	SP ボーリングマシン移設 (アンカー)		回		1.000 回	当たり算出

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	SP ボーリングマシン移設 (アンカー) -, なし			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)作業区分 2)長期割引補正	- なし				
	単 価		回			
	*** S単- 18号 ***					
	ウインチベース架設・撤去		基		1.000 基	当たり算出
	ウインチベース架設・撤去 架設・撤去, 3ヵ月～6ヵ月			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)作業区分 2)使用期間区分	架設・撤去 3ヵ月～6ヵ月				
	3)山林砂防工(普通作業員) 4)材料(丸太)コード(単位:m3)	普通作業員				
	土木一般世話役		人			
	普通作業員		人			
	材料費 丸太1.9m3	0.400				計上無し
	諸雑費	0.050				計上無し
	合 計					算出数量 1.000 基
	単 価		基			
	素材 杉丸太 (1, 2等込) 長3.6～4.0m 末口14～22cm	1.900	m3			
	*** S単- 19号 ***					

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保				
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事				

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	アンカー架設・撤去		基		1.000 基	当たり算出
	アンカー架設・撤去 人力施工, 3 t 以上4 t 未満, 根株・立木			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1) 施工区分	人力施工				
	2) 規格区分	3 t 以上4 t 未満				
	3) アンカー種別区分	根株・立木				
	4) 山林砂防工(普通作業員)	普通作業員				
	5) 材料 (丸太) コード(単位: m3)					
	土木一般世話役		人			
	普通作業員		人			
	合計					算出数量 1.000 基
	単価		基			
	*** S単一 20号 ***					
	ケーブルクレーン架設・撤去		基		1.000 基	当たり算出
	ケーブルクレーン架設・撤去 架設・撤去, 3 t 以上4 t 未満, 345m, , 32mm, 16mm, 試運転あり, 元柱使用する, 先柱を使用しない (立木使用)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1) 施工区分	架設・撤去				
	2) 規格区分	3 t 以上4 t 未満				
	3) 支間長	345m				
	4) 試運転区分	試運転あり				
	5) 賃料期間					
	6) 主索径区分	32mm				
	7) 副索径区分	16mm				
	8) 元柱使用区分	元柱使用する				

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	9)先柱使用区分	先柱を使用しない(立木使用)				
	10)中間支柱本数	0本				
	11)山林砂防工(普通作業員)	普通作業員				
	土木一般世話役		人			
	とび工		人			
	普通作業員		人			
	特殊作業員		人			
	軽油 パトロール給油	374.000	L			
	ウインチ		日			<賃料>
	ワイヤーロープ 主索		100m日			<賃料>
	ワイヤーロープ 巻上・曳索		100m日			<賃料>
	ワイヤーロープ 巻上・曳索		100m日			<賃料>
	ケーブルクレーン付属器具		日			<賃料>計上無し
	ケーブルクレーン支柱		日			<賃料>計上無し
	諸雑費	0.005				
	合 計					算出数量 1.000 基
	単 価		基			
	*** S単- 21号 ***					

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	ケーブルクレーン資材運搬		m3		1.000 日	当たり算出
	ケーブルクレーン資材運搬 3 t 以上4 t 未満, バケツ使用資材, 土砂, 土砂, 150m, 2段クレーン なし			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)規格区分	3 t 以上4 t 未満				
	2)運搬種別区分	バケツ使用資材				
	3)運搬物区分	土砂				
	4)資材名称	土砂				
	5)1回当り運搬量	0.700				
	6)運搬距離	150.000m				
	7)1日当り運搬回数(入力する場合)					
	8)クレーン区分	2段クレーンなし				
	9)加算人数(作業員)					
	10)山林砂防工(普通作業員)	普通作業員				
	特殊作業員		人			
	普通作業員		人			
	軽油 パトロール給油				53.000 L	
	合計					算出数量 31.500 [各単位]
	単価			[各単位]		
	1日当り運搬回数 計算値					
	単位					
	*** S単- 22号 ***					
	ケーブルクレーン資材運搬		ton		1.000 日	当たり算出

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保				
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事				

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	ケーブルクレーン資材運搬 3 t 以上4 t 未満, 重量の大きい資材, セメント, 鋼材, 150m, 2段クレーン なし			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)規格区分 2)運搬種別区分 3)運搬物区分 4)資材名称 5)1回当り運搬量 6)運搬距離 7)1日当り運搬回数(入力する場合) 8)クレーン区分 9)加算人数(作業員) 10)山林砂防工(普通作業員)	3 t 以上4 t 未満 重量の大きい資材 鋼材 セメント 1.200 150.000m 2段クレーンなし				
	特殊作業員		人			
	普通作業員		人			
	軽油 パトロール給油	53.000	L			
	合計					算出数量 54.000 [各単位]
	単価		[各単位]			
	1日当り運搬回数 計算値 単位					
	*** S単- 23号 ***					
	ケーブルクレーン資材運搬		ton		1.000 日	当たり算出
	ケーブルクレーン資材運搬 3 t 以上4 t 未満, 重量の大きい資材, 受圧版, アンカー, 鋼材, 150m, 2段ク			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	レーンなし					
	1)規格区分	3 t 以上4 t 未満				
	2)運搬種別区分	重量の大きい資材				
	3)運搬物区分	鋼材				
	4)資材名称	受圧版, アンカー				
	5)1回当り運搬量	1.200				
	6)運搬距離	150.000m				
	7)1日当り運搬回数(入力する場合)					
	8)クレーン区分	2段クレーンなし				
	9)加算人数(作業員)					
	10)山林砂防工(普通作業員)	普通作業員				
	特殊作業員		人			
	普通作業員		人			
	軽油 パトロール給油		L	53.000		
	合計					算出数量 54.000 [各単位]
	単価		[各単位]			
	1日当り運搬回数 計算値					
	単位					
	*** S単一 24号 ***					
	ケーブルクレーン資材運搬		m3		1.000 日	当たり算出
	ケーブルクレーン資材運搬 3 t 以上4 t 未満, 重量の大きい資材, 根株, 丸太, 150m, 2段クレーン なし			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1)規格区分	3 t 以上4 t 未満				
	2)運搬種別区分	重量の大きい資材				
	3)運搬物区分	丸太				
	4)資材名称	根株				
	5)1回当り運搬量	0.500				
	6)運搬距離	150.000m				
	7)1日当り運搬回数(入力する場合)					
	8)クレーン区分	2段クレーンなし				
	9)加算人数(作業員)					
	10)山林砂防工(普通作業員)	普通作業員				
	特殊作業員					
			人			
	普通作業員					
			人			
	軽油					
	パトロール給油			53.000	L	
	合 計					算出数量 22.500 [各単位]
	単 価					[各単位]
	1日当り運搬回数 計算値					
	単位					
	*** S単- 25号 ***					
	土工機械解体・組立		台		1.000	台 当たり算出
	土工機械解体・組立 分解・組立, 3ton, ケーブルクレーン, 3t以上4t未満, 11.70ton			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)作業種別	分解・組立				
	2)分解時最大部品質量	3ton				
	3)使用機械種別	ケーブルクレーン				
	4)ウインチ規格区分	3t以上4t未満				

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保				
工事名	R2三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事				

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5)機械質量(W)	11.70ton				
	6)ラッパレンクレーン又はクローラークレーンの選択					
	特殊作業員		人			
	特殊作業員		人			
	特殊作業員		人			
	軽油 パトロール給油	259.000	L			
	諸雑費	0.020				
	合計					算出数量 1.000 台
	単価		台			
	*** S単- 26号 ***					
	元支柱施設賃料		箇所		1.000 箇所	当たり算出
	元支柱施設賃料			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:補正なし	
	1)設計期間 (月)	6.000				
	土木一般世話役		人			
	とび工		人			
	普通作業員		人			
	諸雑費	0.130				
	土木一般世話役		人			

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単-1号 ***					
	アンカー材料費		本		29.000	本 当たり算出
	4段部					
	シーストフロボンド φ15.2mm	2,455.200	kg			
	ウェッジ	116.000	個			
	アンカーディスク SFL-4用	29.000	個			
	シム φ149	29.000	組			
	アンカープレート(鋼管付) SFL-4用 止水ゴム、背面スペーサー、防錆用樹脂含	29.000	個			
	防錆キャップ SFL-4用	29.000	個			
	定着長部スペーサー SFL-4用	145.000	個			
	先端キャップ SFL-4用	29.000	個			
	止水部材 SFL-4用	29.000	式			
	インシュロックタイ	319.000	本			
	リングナット φ149	29.000	個			
	グラウト注入ホース	557.500	m			
	頭部防錆材	130.500	kg			
	結束テープ 24mm×55m/個	4.000	個			
	角度調整台座 上側台座	11.000	組			

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	角度調整台座 下側台座	11.000	組			
	鋼管付補剛板 φ360, t25	11.000	枚			
	グラウト止キャップ	116.000	個			
	合計					算出数量 29.000 本
	単価		本			
	*** T単- 2号 ***					
	アンカー材料費		本		8.000 本	当たり算出
	5段部					
	シーستフロボンド φ15.2mm	678.700	kg			
	ウェッジ	32.000	個			
	アンカーディスク SFL-4用	8.000	個			
	シム φ149	8.000	組			
	アンカープレート(鋼管付) SFL-4用 止水ゴム、背面スペーサー、防錆用樹脂含	8.000	個			
	防錆キャップ SFL-4用	8.000	個			
	定着長部スペーサー SFL-4用	40.000	個			
	先端キャップ SFL-4用	8.000	個			
	止水部材 SFL-4用	8.000	式			

事業名	地すべり対策事業 井ノ久保		
工事名	R 2 三耕 地すべり 井ノ久保 山腹工事		

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	インシュロックタイ	88.000	本			
	リングナット φ149	8.000	個			
	グラウト注入ホース	154.100	m			
	頭部防錆材	36.000	kg			
	結束テープ 24mm×55m/個	2.000	個			
	角度調整台座 上側台座	5.000	組			
	角度調整台座 下側台座	5.000	組			
	鋼管付補剛板 φ360, t25	5.000	枚			
	グラウト止キャップ	32.000	個			
	合 計					算出数量 8.000 本
	単 価		本			
	*** T単- 3号 ***					
	受圧版設置		基		1.000 基	当たり算出
	土木一般世話役	0.083	人			S単 1号
	ブロック工	0.083	人			S単 2号
	普通作業員	0.167	人			S単 3号

平均断面計算表

名称：片切掘削計算表

(1 / 4)

測 点	距 離(m)	掘削①(~3段目) 土 砂			掘削②(4段目) 土 砂			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
No.0-13.0	—	0.0	—	—	0.0			
No.0	13.0	0.0	0.00	0.0	0.0	—	—	
No.1	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.1+12.0	12.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.2	8.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.3	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.4	20.0	0.0	0.00	0.0	6.3	3.15	63.0	
No.4+16.5	16.5	0.0	0.00	0.0	0.0	3.15	52.0	
合 計	109.5			0.0			115.0	

平均断面計算表

名称：片切掘削計算表

(2 / 4)

測 点	距 離(m)	掘削③(5段目) 土 砂			掘削④(6段目) 土 砂			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
No.0-13.0	—	0.0	—	—	0.0			
No.0	13.0	0.0	0.00	0.0	0.0	—	—	
No.1	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.1+12.0	12.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.2	8.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.3	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.4	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.4+16.5	16.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
合 計	109.5			0.0			0.0	

平均断面計算表

名 称：オープンカット計算表

(3 / 4)

測 点	距 離(m)	掘削㊸(～3段目) 土 砂			掘削㊸(4段目) 土 砂			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
No.0-13.0	—	0.0	—	—	0.0			
No.0	13.0	0.0	0.00	0.0	0.0	—	—	
No.1	20.0	0.0	0.00	0.0	20.3	10.15	203.0	
No.1+12.0	12.0	0.0	0.00	0.0	12.7	16.50	198.0	
No.2	8.0	0.0	0.00	0.0	11.4	12.05	96.4	
No.3	20.0	0.0	0.00	0.0	19.2	15.30	306.0	
No.4	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	9.60	192.0	
No.4+16.5	16.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
合 計	109.5			0.0			995.4	

平均断面計算表

名 称：オープンカット計算表

(4 / 4)

測 点	距 離(m)	掘削⑦(5段目) 土 砂			掘削⑧(6段目) 土 砂			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
No.0-13.0	—	0.0	—	—	0.0			
No.0	13.0	0.0	0.00	0.0	0.0	—	—	
No.1	20.0	19.6	9.80	196.0	0.0	0.00	0.0	
No.1+7.6	7.6	12.7	16.15	122.7	0.0	0.00	0.0	
No.2		0.0		0.0	0.0	0.00	0.0	
No.3	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.4	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No.4+16.5	16.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
合 計	97.1			318.7			0.0	

平均面積計算表

名 称：切土法面整形面積計算表

測 点	距 離(m)	切土法面整形①(~3段目) 土 砂			切土法面整形②(4段目) 土 砂			摘 要
		法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m ²)	法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m ²)	
No. 0-13.0	—	0.0	—	—	0.0			
No. 0	13.0	0.0	0.00	0.0	0.0	—	—	
No. 1	20.0	0.0	0.00	0.0	2.8	1.40	28.0	
No. 1+12.0	12.0	0.0	0.00	0.0	2.8	2.80	33.6	
No. 2	8.0	0.0	0.00	0.0	2.8	2.80	22.4	
No. 3	20.0	0.0	0.00	0.0	2.8	2.80	56.0	
No. 4	20.0	0.0	0.00	0.0	2.9	2.85	57.0	
No. 4+16.5	16.5	0.0	0.00	0.0	0.0	1.45	23.9	
合 計	109.5			0.0			220.9	

平均面積計算表

名 称：切土法面整形面積計算表

測 点	距 離(m)	切土法面整形③(5段目) 土 砂			切土法面整形④(6段目) 土 砂			摘 要
		法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m ²)	法 長(m)	平均法長(m)	面 積(m ²)	
No. 0-13.0	—	0.0	—	—	0.0			
No. 0	13.0	0.0	0.00	0.0	0.0	—	—	
No. 1	20.0	2.5	1.25	25.0	0.0	0.00	0.0	
No. 1+7.6	7.6	2.5	2.50	19.0	0.0	0.00	0.0	
No. 2		0.0		0.0	0.0	0.00	0.0	
No. 3	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No. 4	20.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
No. 4+16.5	16.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
合 計	97.1			44.0			0.0	

アンカー工数量集計表（4段部・上側より）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
引張鋼材	SFL- 4	m	557.5	エボキシストラット [®] φ 15.2 × 4
		kg	2455.2	4.404 kg/m
専用ウエッジ	SCM415	個	116	
アンカーディスク	S45C	個	29	
シム	SS400	組	29	
孔口スペーサー	硬質PE	個	29	
止水ゴム	CR	個	29	
アンカープレート	SS400, 亜鉛メッキ 鋼管付アンカープレート	個	29	
防錆キャップ	アルミ合金 AC7A	個	29	
定着長部スペーサー	硬質PE	個	145	
先端キャップ	硬質PE	個	29	
止水部材	熱収縮チューブ	個	116	
	ビニールテープ	個	4	
インシュロックタイ		本	319	
リングナット	S45C	個	29	
グラウト注入パイプ	外径 φ 21.5	m	557.50	
頭部防錆材		kg	130.5	
結束テープ		個	4	
グラウト材	セメントペースト	m ³	17.38	
角度調整台座	ST台座 200-N	個	11	
鋼管付補剛板	SS400, 亜鉛メッキ φ 360*25, φ 160	個	11	
グラウト止キャップ		個	116	
削孔長 φ 115	礫質土	m	284.9	
	軟 岩	m	232.0	
緊張・定着・頭部処理工	1300kN未満	本	29	Td=590.3kN/本
受圧板工	KIT29S-670-L	基	29.0	

アンカー数量計算 (4段部・上側より)

1. アンカー材料

① 引張鋼材 (SFL- 4) エボキストラント φ 15.2 × 4 本

$$\begin{aligned}\Sigma L &= 557.5 \text{ m} && (\text{鋼線長: 自由長} + \text{定着長} + \text{余長}) \\ \Sigma W &= 557.5 \text{ m} \times 4.404 \text{ kg/m} = 2455.2 \text{ kg}\end{aligned}$$

$$\text{アンカー本数} \quad N = 29 \text{ 本}$$

② 専用ウェッジ (SFL- 4 用, SCM415)

$$N = 4 \times 29 = 116 \text{ 個}$$

③ アンカーディスク (SFL- 4 用, S45C)

$$N = 29 \text{ 個}$$

④ シム (SFL- 4 用, SS400)

$$N = 29 \text{ 組}$$

⑤ 孔口スペーサー (SFL- 4 用, 硬質PE)

$$N = 29 \text{ 個}$$

⑥ 止水ゴム (SFL- 4 用, CR)

$$N = 29 \text{ 個}$$

⑦ アンカープレート (SFL- 4 用, SS400, SGP鋼管, 亜鉛メッキ)
鋼管付アンカープレート

$$N = 29 \text{ 個}$$

⑧ 防錆キャップ (SFL- 4 用, アルミ合金 AC7A)

$$N = 29 \text{ 個}$$

⑨ 定着長部スペーサー (SFL- 4 用, 硬質PE) 定着長1.5mにつき 1 個

$$N = \text{アンカー本数} \times n = 29 \times 5 = 145 \text{ 個}$$

$$n = \text{定着長} \div 1.5 = 7.00 \div 1.5 = 5$$

⑩ 先端キャップ (SFL- 4 用, 硬質PE)

$$N = 29 \text{ 個}$$

⑪ 止水部材 (SFL- 4 用, 熱収縮チューブ+ビニールテープ)

$$N = 29 \times 4 = 116 \text{ 個 (熱収縮チューブ)}$$

$$N = 29 \times 0.15 = 4 \text{ 個 (ビニールテープ)}$$

⑫ インシュロックタイ (SFL- 4 用)

$$N = \text{定着長部スペーサー数} \times 2 + \text{先端キャップ数}$$

$$N = 145 \times 2 + 29 = 319 \text{ 本}$$

⑬ リングナット (SFL- 4 用, S45C)

$$N = 29 \text{ 個}$$

⑭ グラウト注入パイプ (外径 ϕ 21.5)

$$L = \text{自由長総延長} + \text{定着長総延長} + \text{余長} 1.2\text{m} \times \text{アンカー本数}$$

$$L = 319.70 \text{ m} + 203.00 \text{ m} + 1.20\text{m} \times 29 = 557.50 \text{ m}$$

⑮ 頭部防錆材 (SFL- 4 : 1 箇所当たり 4.5 kg)

$$N = 4.5 \text{ kg} \times 29 \text{ 箇所} = 130.5 \text{ kg}$$

⑩ 結束テープ (55m/個, 使用量0.7m/箇所)

$$N = (\text{鋼線長総延長} \div 2.0\text{m} + 1\text{箇所} \times \text{総本数}) \times 0.7\text{m/箇所} \div 55\text{m/個}$$

$$N = (557.50 \div 2.0\text{m} + 1 \times 29) \times 0.7\text{m/箇所} \div 55\text{m/個} \\ = 4.0 \text{ 個}$$

⑪ グラウト材 (セメントペースト)

定着長部

$$V_1 = \pi/4 \times 0.115^2 \times 203.00 = 2.11 \text{ m}^3$$

自由長部

$$V_2 = \pi/4 \times 0.115^2 \times 319.70 = 3.32 \text{ m}^3$$

$$V = V_1 + V_2 = (2.11 + 3.32) \times 3.2 = 17.38 \text{ m}^3 \\ (\text{割増率}=1+2.2)$$

⑫ 角度調整台座 (ST台座)
200-N

$$N = 11 \text{ 個}$$

⑬ 鋼管付補剛板 (SS400, 亜鉛メッキ)
 $\phi 360*25, \phi 160$

$$N = 11 \text{ 個}$$

⑭ グラウト止キャップ

$$N = \text{アンカー本数} \times \text{ストランド本数}$$

$$= 29 \times 4 = 116 \text{ 個}$$

2. アンカー施工数量

① 削孔長 (ϕ 115)

礫質土 $\Sigma L = 284.9$ m

軟 岩 $\Sigma L = 232.0$ m

② 緊張・定着・頭部処理工

アンカー設計荷重

N = 29 本

Td=590.3kN/本

3. 受圧板

① 鋼製受圧 (KIT29S-670-L)

N = 29 基

4段部（上側より）
アンカー長、削孔長集計表

アンカー番号	削孔長 φ 115		アンカー長（SFL- 4 ）				
	礫質土	軟岩	自由長	定着長	余長	合計	
1	13.1	8.0	14.3	7.00	1.20	22.50	
2	12.1	8.0	13.3	7.00	1.20	21.50	
3	11.1	8.0	12.3	7.00	1.20	20.50	
4	10.1	8.0	11.3	7.00	1.20	19.50	
5	9.8	8.0	11.0	7.00	1.20	19.20	
6	10.1	8.0	11.3	7.00	1.20	19.50	
7	10.4	8.0	11.6	7.00	1.20	19.80	
8	10.7	8.0	11.9	7.00	1.20	20.10	
9	11.0	8.0	12.2	7.00	1.20	20.40	
10	11.1	8.0	12.3	7.00	1.20	20.50	
11	11.1	8.0	12.3	7.00	1.20	20.50	
12	11.1	8.0	12.3	7.00	1.20	20.50	
13	10.8	8.0	12.0	7.00	1.20	20.20	
14	10.4	8.0	11.6	7.00	1.20	19.80	
15	9.9	8.0	11.1	7.00	1.20	19.30	
16	9.5	8.0	10.7	7.00	1.20	18.90	
17	9.1	8.0	10.3	7.00	1.20	18.50	
18	8.6	8.0	9.8	7.00	1.20	18.00	
19	8.2	8.0	9.4	7.00	1.20	17.60	
20	7.7	8.0	8.9	7.00	1.20	17.10	
21	7.4	8.0	8.6	7.00	1.20	16.80	
22	7.3	8.0	8.5	7.00	1.20	16.70	
23	7.6	8.0	8.8	7.00	1.20	17.00	
24	8.1	8.0	9.3	7.00	1.20	17.50	
25	8.7	8.0	9.9	7.00	1.20	18.10	
26	9.2	8.0	10.4	7.00	1.20	18.60	
27	9.7	8.0	10.9	7.00	1.20	19.10	
28	10.2	8.0	11.4	7.00	1.20	19.60	
29	10.8	8.0	12.0	7.00	1.20	20.20	
30							
31							
32							
33							
合計	284.9	232.0	0.0	319.7	203.0	34.8	557.5

注) 余長は、アンカー頭部の1.00m+定着長先端の0.20mとする。
先端の余堀りは数量計算上計上しない。

アンカー工数量集計表 (5段部・上側より)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
引張鋼材	SFL- 4	m	154.1	エポキシ樹脂 [※] φ 15.2 × 4
		kg	678.7	4.404 kg/m
専用ウエッジ	SCM415	個	32	
アンカーディスク	S45C	個	8	
シム	SS400	組	8	
孔口スペーサー	硬質PE	個	8	
止水ゴム	CR	個	8	
アンカープレート	SS400, 亜鉛メッキ 鋼管付アンカープレート	個	8	
防錆キャップ	アルミ合金 AC7A	個	8	
定着長部スペーサー	硬質PE	個	40	
先端キャップ	硬質PE	個	8	
止水部材	熱収縮チューブ	個	32	
	ビニールテープ	個	1	
インシュロックタイ		本	88	
リングナット	S45C	個	8	
グラウト注入パイプ	外径 φ 21.5	m	154.10	
頭部防錆材		kg	36.0	
結束テープ		個	2	
グラウト材	セメントペースト	m ³	4.80	
角度調整台座	ST台座 200-N	個	5	
鋼管付補剛板	SS400, 亜鉛メッキ φ 360*25, φ 160	個	5	
グラウト止キャップ		個	32	
削孔長 φ 115	礫質土	m	78.9	
	軟 岩	m	64.0	
緊張・定着・頭部処理工	1300kN未満	本	8	Td=590.3kN/本
受圧板工	KIT29S-670-L	基	8.0	

アンカー数量計算 (5段部・上側より)

1. アンカー材料

① 引張鋼材 (SFL- 4) エボキストラント φ 15.2 × 4 本

$$\begin{aligned}\Sigma L &= 154.1 \text{ m} && (\text{鋼線長: 自由長} + \text{定着長} + \text{余長}) \\ \Sigma W &= 154.1 \text{ m} \times 4.404 \text{ kg/m} = 678.7 \text{ kg}\end{aligned}$$

$$\text{アンカー本数} \quad N = 8 \text{ 本}$$

② 専用ウェッジ (SFL- 4 用, SCM415)

$$N = 4 \times 8 = 32 \text{ 個}$$

③ アンカーディスク (SFL- 4 用, S45C)

$$N = 8 \text{ 個}$$

④ シム (SFL- 4 用, SS400)

$$N = 8 \text{ 組}$$

⑤ 孔口スペーサー (SFL- 4 用, 硬質PE)

$$N = 8 \text{ 個}$$

⑥ 止水ゴム (SFL- 4 用, CR)

$$N = 8 \text{ 個}$$

⑦ アンカープレート (SFL- 4 用, SS400, SGP鋼管, 亜鉛メッキ)
鋼管付アンカープレート

$$N = 8 \text{ 個}$$

⑧ 防錆キャップ (SFL- 4 用, アルミ合金 AC7A)

$$N = 8 \text{ 個}$$

⑨ 定着長部スペーサー (SFL- 4 用, 硬質PE) 定着長1.5mにつき 1 個

$$N = \text{アンカー本数} \times n = 8 \times 5 = 40 \text{ 個}$$

$$n = \text{定着長} \div 1.5 = 7.00 \div 1.5 = 5$$

⑩ 先端キャップ (SFL- 4 用, 硬質PE)

$$N = 8 \text{ 個}$$

⑪ 止水部材 (SFL- 4 用, 熱収縮チューブ+ビニールテープ)

$$N = 8 \times 4 = 32 \text{ 個 (熱収縮チューブ)}$$

$$N = 8 \times 0.15 = 1 \text{ 個 (ビニールテープ)}$$

⑫ インシュロックタイ (SFL- 4 用)

$$N = \text{定着長部スペーサー数} \times 2 + \text{先端キャップ数}$$

$$N = 40 \times 2 + 8 = 88 \text{ 本}$$

⑬ リングナット (SFL- 4 用, S45C)

$$N = 8 \text{ 個}$$

⑭ グラウト注入パイプ (外径 ϕ 21.5)

$$L = \text{自由長総延長} + \text{定着長総延長} + \text{余長} 1.2\text{m} \times \text{アンカー本数}$$

$$L = 88.50 \text{ m} + 56.00 \text{ m} + 1.20\text{m} \times 8 = 154.10 \text{ m}$$

⑮ 頭部防錆材 (SFL- 4 : 1 箇所当たり 4.5 kg)

$$N = 4.5 \text{ kg} \times 8 \text{ 箇所} = 36.0 \text{ kg}$$

⑯ 結束テープ (55m/個, 使用量0.7m/箇所)

$$N = (\text{鋼線長総延長} \div 2.0\text{m} + 1\text{箇所} \times \text{総本数}) \times 0.7\text{m/箇所} \div 55\text{m/個}$$

$$N = (154.10 \div 2.0\text{m} + 1 \times 8) \times 0.7\text{m/箇所} \div 55\text{m/個} \\ = 2.0 \text{ 個}$$

⑰ グラウト材 (セメントペースト)

定着長部

$$V_1 = \pi/4 \times 0.115^2 \times 56.00 = 0.58 \text{ m}^3$$

自由長部

$$V_2 = \pi/4 \times 0.115^2 \times 88.50 = 0.92 \text{ m}^3$$

$$V = V_1 + V_2 = (0.58 + 0.92) \times 3.2 = 4.80 \text{ m}^3 \\ (\text{割増率}=1+2.2)$$

⑱ 角度調整台座 (ST台座)
200-N

$$N = 5 \text{ 個}$$

⑲ 鋼管付補剛板 (SS400, 亜鉛メッキ)
 $\phi 360*25, \phi 160$

$$N = 5 \text{ 個}$$

⑳ グラウト止キャップ

$$N = \text{アンカー本数} \times \text{ストランド本数}$$

$$= 8 \times 4 = 32 \text{ 個}$$

2. アンカー施工数量

① 削孔長 (ϕ 115)

礫質土 $\Sigma L = 78.9$ m

軟 岩 $\Sigma L = 64.0$ m

② 緊張・定着・頭部処理工 アンカー設計荷重 N= 8 本

Td=590.3kN/本

3. 受圧板

① 鋼製受圧 (KIT29S-670-L)

N = 8 基

5段部（上側より）
アンカー長、削孔長集計表

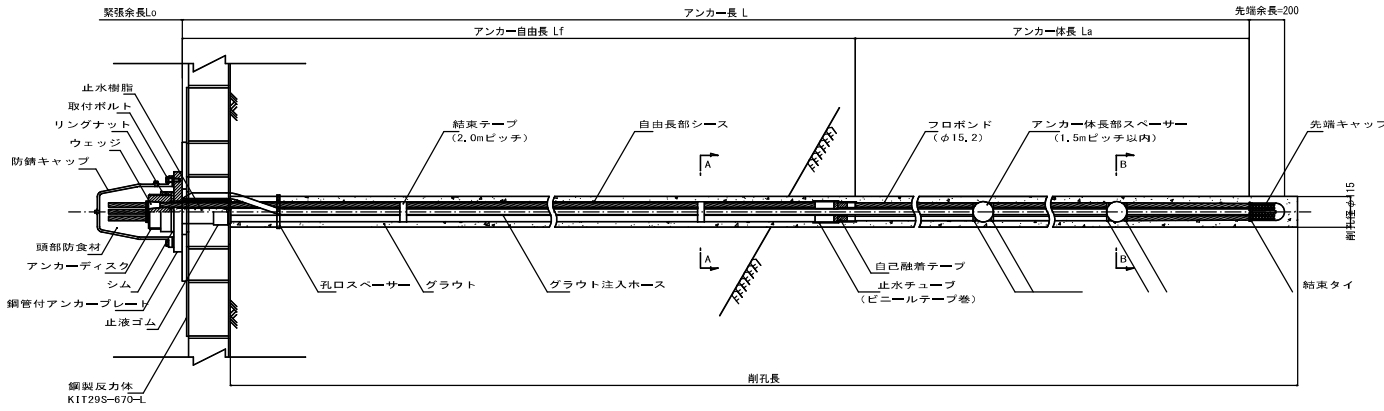
アンカー 番号	削孔長 φ 115		アンカー長 (SFL- 4)				
	礫質土	軟 岩	自由長	定着長	余 長	合 計	
1	12.7	8.0	13.9	7.00	1.20	22.10	
2	11.7	8.0	12.9	7.00	1.20	21.10	
3	10.6	8.0	11.8	7.00	1.20	20.00	
4	9.6	8.0	10.8	7.00	1.20	19.00	
5	8.6	8.0	9.8	7.00	1.20	18.00	
6	8.2	8.0	9.4	7.00	1.20	17.60	
7	8.6	8.0	9.8	7.00	1.20	18.00	
8	8.9	8.0	10.1	7.00	1.20	18.30	
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
合計	78.9	64.0	0.0	88.5	56.0	9.6	154.1

注) 余長は、アンカー頭部の1.00m+定着長先端の0.20mとする。
先端の余掘りは数量計算上計上しない。

グラウンドアンカー構造図 (参考図)

(標準タイプ SFL-4)

アンカー装置図 S=1:10

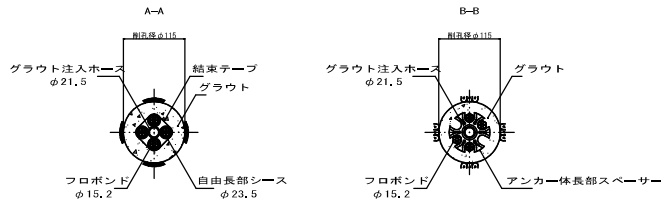


アンカー材料表

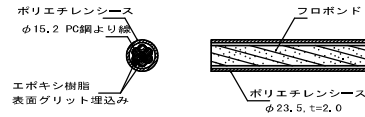
(1本当たり)

項目	規格	単位	数量	摘要
フロポンド	SFL-4 (φ15, 2) L=	本	4	内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC鋼より線(付着型)、シース含む
ウェッジ	φ29 L=52	個	4	SCM415相当
アンカーディスク	M130xP6 H=85	個	1	S45C相当
リングナット	φ149 H=40	個	1	S45C相当 10mm調整型
シム	φ149 t=9	組	1	SS400相当 2分割
防錆キャップ	φ267 H=283	個	1	アルミ合金、クロロプレングム
止水樹脂	Bサイズ (192g入り)	袋	1	発泡レジン
鋼管付アンカープレート	300x300x32 L=200	個	1	SGP鋼管、SS400相当+垂鉛めつき
止液ゴム	φ97 L=65	個	1	クロロプレングム
アンカー体長部スペーサー	φ76 L=70	個	5	硬質ポリエチレン 体長部φ1, 5m
先端キャップ	φ64 L=132	個	1	硬質ポリエチレン
グラウト防止キャップ	L=510	個	4	ポリエチレン
孔ロスベーカー	φ125 t=10	個	1	硬質ポリエチレン
止水チューブ	φ30 L=150	個	4	ポリオレフィン
自己融着テープ	B=38 t=0, 5	m	0, 8	自由長部とアンカー体長部間に L=0, 2m/箇所
止水部ビニールテープ	B=19 L=10m/個	個	0, 60	自由長部とアンカー体長部間に L=0, 2m/箇所 L=0, 15m/箇所
結束テープ	B=24	m		ガラス繊維強化ポリエステルフィルム 粘着剤φ2, 5x1, 0/両面
結束タイ	B=7, 6 L=380	個	11	タイロン アンカー体長部スペーサー=2個・11個
エポキシ補修用塗料	主剤270g, 硬化剤180g	缶	0, 04	アンカー25本に1缶
グラウト注入ホース	φ21, 5 L=	本	1	アンカー全長+1, 0m
頭部防食材	4, 5kg	箇所	1	
※角度調整台座	ST200	組	1	SS400相当・STK400, FCD450, 垂鉛めつき
※鋼管付補剛板	φ360x25, φ160	枚	1	SS400+STKM13A, 垂鉛めつき

断面図 S=1:5



シースフロポンド S=1:2



フロポンド仕様

記号	呼び名	基本外径 (膜厚) (mm)	最大試験力 (kN)	0, 2秒久伸びに 対する試験力 (kN)	伸び (%)
SWPR7B	15, 2	16, 4 (0, 4~1, 2) ²⁾	261以上	222以上	3, 5以上

注) 2) 膜厚は、1断面内の各クラウン部 (頂上部分) で測定

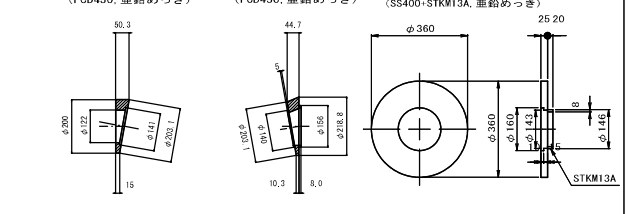
※端部アンカーに一部設置

角度調整台座 S=1:10

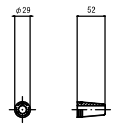
(上側台座)
(FCD450, 垂鉛めつき)

(下側台座)
(FCD450, 垂鉛めつき)

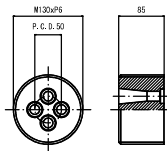
鋼管付補剛板
(SS400+STKM13A, 垂鉛めつき) S=1:10



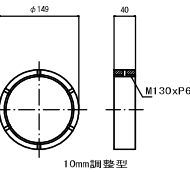
ウェッジ S=1:5
(SCM415相当)



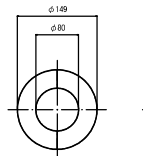
アンカーディスク S=1:5
(S45C相当)



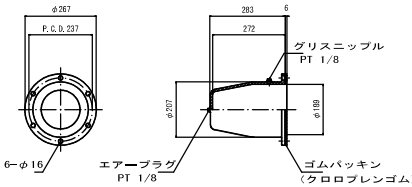
リングナット S=1:5
(S45C相当)



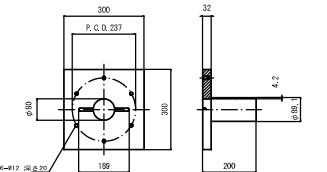
シム S=1:5
(SS400相当)



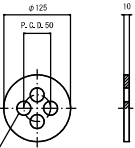
防錆キャップ S=1:10
(アルミ合金、クロロプレングム)



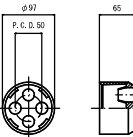
鋼管付アンカープレート S=1:10
(SGP鋼管、SS400相当+垂鉛めつき)



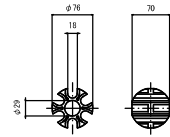
孔ロスベーカー S=1:5
(硬質ポリエチレン)



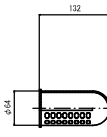
止液ゴム S=1:5
(クロロプレングム)



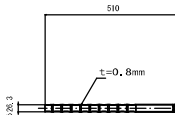
アンカー体長部スペーサー S=1:5
(硬質ポリエチレン)



先端キャップ S=1:5
(硬質ポリエチレン)



グラウト防止キャップ S=1:10
(ポリエチレン)



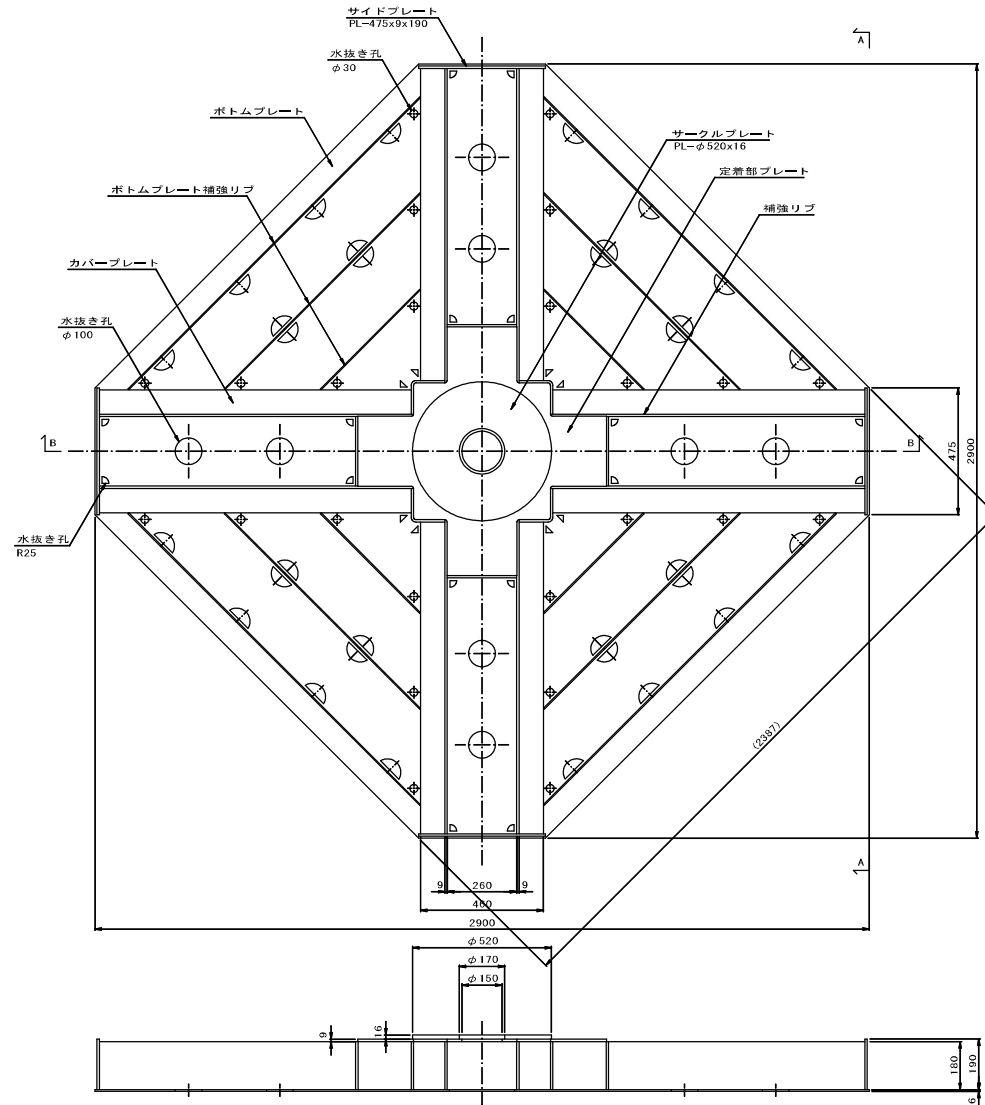
工事名	R2三好 地すべり 井ノ久保 山腹工事		
路線名等	井ノ久保地すべり防止区域		
工事箇所	三好市元町町白地		
図面名	アンカー構造図 (参考図)		
縮尺	1/10	図説番号	
会社名			
事業者名	徳島県 西部総合県民局長津水産部 (三好)		

受圧板構造図 (参考図) S=1:10

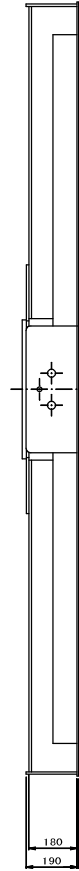
KIT29S-670-L

KIT受圧板材料表

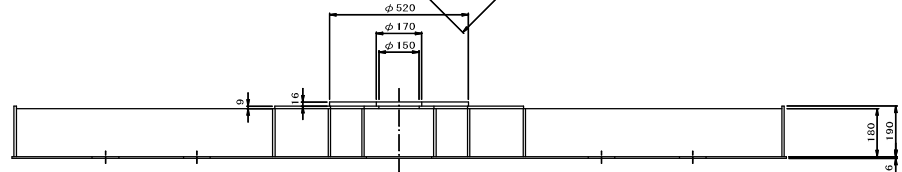
部品名称	材質	単位	数量	備考
KIT29S-670-L	SS400	式	-	亜鉛アルミ鍍合金溶射



A - A



B - B



受圧面積 : 5.46 m²
 重量 : 631 kg

工事名	R2三好 地すべり 井ノ久保 山腹工事		
路線名等	井ノ久保地すべり防止区域		
工事箇所	三好市北田町白地		
図面名	受圧板構造図 (参考図)		
縮尺	1/10	図説番号	
会社名			
事業者名	徳島県 西部総合農林局農林水産部 (三好)		

